

今回の件は、
本当に感謝するよ、
リン殿

ケーキを
いくつか用意した。
好きなだけ
食べてくれ

今回のケーキに、
問題はないはずだ

ありがとうございます、
シグリッドさん！

前から
食べてみた
かったんです!!



ンナwwww

ンナ・
ギヤング!?

またケーキに
悪戯を……!?





うっ…

リン殿!!
大丈夫か!!

下腹部が、
変な感じで…

シ、シグリッドさん…
これ、いったい…
どうして
私の体に、
お兄ちゃん
と同じもの
が…

!!!
……

こ、これは……
ヴェリナ……いや
一番近いのは……

少し耐えてくれ!!
今、助けを……!!

シグリッドさん…
体が、
熱いです……



お、落ち着いてくれ、
リン殿……!!

私が責任を持って、
元に戻してやる……!

だから、
そこは……♡

お兄ちゃんの
気持ち、
分かる気が
します……

シグリッドさんの
こっちの穴、
すごく締まってて
熱いです……!!

ひゅっ♡♡♡

シグリッドさん、
こっちが
弱点なんで
すよね?





落ち着いて...
別の方法を...

し、しっかり
するんだ、
リン殿...

ふいっ♡♡

なぜそこ
ばかり...

びくってしてる
シグリッドさん、
かわいい...



やめ...
止まっては
くれぬか...

ハッ...!!
リン殿

ピク

ピク

さっき
責任を持って
くださるって
言っただけから、
止められませんよ

それに、
どんどん締めて
おきながら、
そんなこと言っても
説得力ないですよ

くっ...
これ以上は

ピク

ピク



ひいっ...♡♡

シグリッドさん、
私、出そうです!!

ゴクゴク

ブク

ブク

ゴク

ブク

ブク

ゴク

ブク

ブク



ふうん
シグリッドの
急ぎの連絡で
来てみたら...

どうして
...!!

レミエール...?!

私たちの共犯者さん、
なかなか面白いこと
してるじゃない

私も...
混ざってくれる?♡♡